3.1 コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業／脱炭素型自然冷媒機器の導入支援事業

②NH_3／CO_2冷媒冷凍機導入に伴う製品の品質向上や地域の脱炭素意識向上への貢献

株式会社ヤマイチ水産（北海道紋別市／食料品製造業）

【HP】https://www.yamaichisuisan.com/

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業
補助事業の概要	① 脱炭素型自然冷媒機器の導入支援事業 ② フロン類対策による省CO_2効果等検証事業
実施目的	2050年カーボンニュートラル及び2030年度46%削減目標の達成に向け、脱炭素に資する再エネ活用や高水準の省エネ性能等を伴う自然冷媒機器（脱炭素型自然冷媒機器）の導入・普及の拡大を加速化することにより、二酸化炭素の排出量を削減すると同時に、温室効果の高いフロン類冷媒の使用合理化を促進し、排出量削減を図る。
交付対象	地方公共団体 ｜ 民間事業者・団体等
補助率	① 原則1/3 ② 委託事業

②NH_3／CO_2冷媒冷凍機導入に伴う製品の品質向上や地域の脱炭素意識向上への貢献

事業の概要

補助金額	補助金額	約14,694万円
	補助率	1/3
導入設備	従前設備	フロン冷媒冷凍機
	導入設備	自然冷媒冷凍機×2台 （冷媒：NH_3／CO_2）
事業期間	稼働日	2025年3月
備考	導入台数	4台



冷凍機



コンタクトフリーザー

事業の効果

エネルギーコスト※
▲約1,420（万円／年）

投資回収年数
31（年）→ **21**（年）

CO_2削減効果
約516（t-CO_2／年）

CO_2削減コスト
2.8（万円／t-CO_2）

副次的効果

- **熱追従性の高い満液式冷凍機の導入により、加工食品の温度ムラが減少し、品質が向上**
- **社会科見学を実施し、地域住民の脱炭素意識向上へ貢献**

※ エネルギーコストは、電力単価：21.6円／kWh（出典：経済産業省 電力・ガス取引監視等委員会）及び、設備導入前の消費電力量（稼働量にあわせた補正値）と設備導入後の消費電力実績との差分を基に試算。

事業者の声

渋谷 典朗｜**株式会社ヤマイチ水産　取締役工場長**

弊社では、工場設立当初より自然冷媒を使用した冷凍機が多く稼働していた一方、平成に入りフロン冷媒冷凍機についても複数台納入しました。設備の老朽化は見られたものの、近年フロン冷媒は温暖化係数も高くエネルギーコストも高いため、設備更新を悩んでおりました。

数年前に冷凍保管庫の冷凍機を環境省の補助金を活用し導入したこともあり、今回、新工場設立の際に、自動コンタクトフリーザーのCO_2対応機種が販売されていることを知りました。物価も高騰しておりましたが、補助金を活用させていただき、納入することが出来ました。

今後も魚原料を確保できる地球環境を維持するために、自然冷媒機器の検討をしていきたく考えております。